

日 本 語

配合現代工商所需 讓您接洽業務更得心應手

實用公關日語

ほんだい はい
本題に入りますよう
はじめましょう

編者・沈山彦

實用公關日語 / 沈山彥編。--初版。--臺北市
：普全文化出版：紅螞蟻總經銷，1995[民84]
] 面； 公分。--(日本語；5)
ISBN 957-8783-88-4(平裝)

1. 日本語言 - 讀本

803.18

84005734

〈日本語 5〉

實用公關日語

編 者 / 沈山彥
出 版 者 / 普全文化事業有限公司
地址：台北市南昌路 2 段 31 號 5 樓
電話：(02)341-5360
傳真：(02)341-5658
郵政劃撥：1031532-2
劃撥戶名：胡明威
發行人 / 胡明威
執行編輯 / 廖湘英
美術編輯 / 薛至宜
行政秘書 / 黃偉容·黃鳳賢
行 銷 部 / 陳程·林英駿
門 市 部 / 台北市文山區景中街 30 巷 6 號 2 樓
電話：(02)933-3291·933-3287
傳真：(02)933-3290

總 經 銷 / 紅螞蟻圖書有限公司
地址：台北市內湖區麗山街 328 巷 4 號
電話：(02)799-9490
傳真：(02)799-5284
法律顧問 / 文聞·吳茂雄律師
登 記 證 / 行政院新聞局局版台業第 5751 號
電腦排版 / 陽明電腦排版股份有限公司
初版一刷 / 1995 年 9 月

※本書如有缺頁、破損、裝訂錯誤，請寄回本公司調換

本書經合法授權，請勿翻印

定價 180 元

ISBN 957-8783-88-4

實用公關日語

編者・沈山彥

出版者序

在科技發達、國際交流日趨頻繁的今日，學習外語，已是一種相當普遍的現象。

在第二外語中除了國際通用語——英語仍獨占鰲頭之外，日語有超越其他歐美語系，躍升至重要地位的趨勢。由於日本挾其強大的經濟力量，傲視國際羣倫，使日語晉身為強勢國際語言。

而中日文化一衣帶水，自古即相互交流，於今尤密。無論是在政治、經濟、文化等方面，均息息相關。又，近年來，國人赴日觀光、留學、洽公等日益熱絡，無形間更帶動了學習日語的風潮，具備日語能力，已成為一種時興的技能。

我們身處在地球村的社會，有必要學習他種語言，來開闊我們的視界。因為，大家的腳步不可能永遠都在原地踏步，而鄰國日本向來與我國關係密切，故學習日語已成為國人的第一選擇。

本社有鑑於日語的此種學習風潮，故秉持一貫為讀者服務的態度，精心策劃一系列日語學習叢書。內容力求簡明易懂，務必切合各界人士需要，並聘學有專精的名師編寫，期能為大眾提供一有效的語言學習利器，使讀者在短時間內，收得事半功倍之效。

語言的學習，雖然是件需要「耐力」的工作，卻也非毫無捷徑可言，所謂「工欲善其事，必先利其器」，希望此一日語系

列，能成為讀者的先鋒，引領您進入日語的世界。

又，身為文化人的一分子，本社在書籍出版前，均經過三次校對及嚴格的篩檢，但有時疏失在所難免，如有錯誤之處，歡迎讀者不吝指教。我們於本書再版時，會做全面的更正，希望讀者能不斷給予我們支持與鼓勵，並惠予愛顧。

您的關心，就是我們出版的原動力！

前 言

隨著我國與鄰國特別是日本之間相互往來的密切、旅遊觀光、信息交流、貿易洽談、工作和日常交際的與日俱增，編寫處理各種公共關係的實用日語讀物和教材就顯得十分必要。

《實用公關日語》是作者長期從事日語教學和研究實踐的結晶。全書分爲十課。

每一課又分爲若干部分，每個部分都以對話的形式，選擇適合的場景進行。各課及全部的會話部分，其場景相互融接，構成一幅完整的生活畫卷。課後有新單詞、解說和練習，利於讀者充分理解和掌握課文的會話並實踐運用。

本書適用面極廣。它適用於外貿、旅遊、飯店、商店、海關、機場、車站、銀行、學校、企業單位的文秘人員、服務員、接待員、公務員、營業員、導遊、外事工作人員、日語翻譯和教學工作者、與日商進行日常交際和商業往來的廠長、經理、廣大社會青年以及各大專院校、中學的廣大師生、日語愛好者及一般讀者。

本書淺顯易懂，只要稍有日語基礎（即日語已入門）的讀者便能看懂、學會並運用。

由於編者所學有限，書中缺點和錯誤難免存在，望廣大日語界同行、專家、讀者批評指正，以便再版時修訂。

* 目 録 *

出版者序 3

前言 5

第1課 ■ あいさつ^{ことば}言葉 問候語／9

第2課 ■ 日本^{にほん}事情^{じじょう} 日本情況／27

第3課 ■ 日本^{にほん}見学^{けんがく} 在日本參觀／53

第4課 ■ 日本^{にほん}での陳^{ちん}さんの仕事^{しごと} 陳先生在日本的工作／73

第5課 ■ 李^りさんの日本^{にほん}見物^{けんぶつ} 李先生在日本遊覽／103

第6課 ■ 生活^{せいかつ}と文化^{ぶんか} 生活與文化／125

第7課 ■ 日常^{にちじょう}生活^{せいかつ} 日常生活／151

第8課 ■ 日本^{にほん}文化^{ぶんか} 日本文化／173

第9課 ■ 日本^{にほん}代表^{だいひょうだん}団^{だん}を歡迎^{かんげい} 歡迎日本代表團／199

第10課 ■ 商談^{しょうだん} 商談／217

第 1 課

あいさつ言葉
問候語

A：おはようございます。

B：おはようございます。

A：お久しぶりでした。

B：しばらくでした。

A：お元気ですか。

B：おかげさまで、元気です。

A：さようなら。

B：さようなら。

A：こんにちは。

B：こんにちは。

A：はじめまして、どうぞよろしく。

B：こちらこそどうぞよろしく。

A：では、失礼します。

B : さようなら。

A : こんにちは。

B : こんにちは。

A : きょうはどうもありがとうございました。

B : いいえ、どういたしまして。

A : では、失礼^{しつれい}します。お休み^{やす}みなさい。

B : お休み^{やす}みなさい。

おう 王 : はじめまして。

たなか 田中 : はじめまして。

おう 王 : わたくしは王^{おう}です。

たなか 田中 : わたくしは田中^{たなか}です。

おう 王 : あなたは日本^{にほん}人ですか。

たなか 田中 : はい、そうです。

おう 王 : あなたは会社^{かいしゃ}員ですか。

たなか 田中 : いいえ、わたくしは会社^{かいしゃ}員ではありません。

おう 王 : あなたは先生^{せんせい}ですか。

たなか 田中 : はい、わたくしは先生^{せんせい}です。あなたは留^{りゅう}学生^{がくせい}ですか。

おう 王 : はい、わたくしは留^{りゅう}学生^{がくせい}です。

田中：あなたはスランス人ですか。

王：いいえ、わたくしはスランス人ではありません。

田中：あなたは中国人ですか。

王：はい、そうです。

山本：失礼ですが、台湾の胡明賢さんですか。

胡：はい、わたしは胡明賢です。

山本：はじめまして、わたしは山本次郎です。お迎えに参りました。

胡：そうですか。はじめまして、どうぞ よろしく。

山本：こちらこそよろしくおねがいします。

胡：山本健一教授は……。

山本：あ、わたしの父です。

胡：そうですか。これは張啓華教授の紹介状です。

山本：はい、張教授はお元気でいらっしゃいますか。

胡：はい、とても元気です。

山本：ああ、そうですか。胡さんの荷物はこれだけですか。

胡：はい、そうです。

山本：それじゃ、参りましょう。

胡：はい、どうもありがとうございます。

李 : こんにちは。山田さんですか。

山田 : こんにちは。山田です。はじめまして。

李 : はじめまして。中華国際貿易会社の李文盛です。これは私の名刺です。どうぞよろしく。

山田 : ありがとうございます。私の名刺です。どうぞ。

李 : ああ、山田さん、これは高世維さんの紹介状です。

山田 : どうも。高世維さんはお元気ですか。

李 : ええ、とても元気です。

山田 : ああ、そうですか。ところで、ジェトロの田中さんはお知り合いですか。

李 : 田中さんですか。

山田 : ええ、高世維さんの友だちの田中良夫さんです。

李 : ああ、田中良夫さん。かれは住友化学工業の社員でした。が……。

山田 : ええ、以前は住友化学工業の営業部員でしたが、今はジェトロの国際交流部の部長です。

李 : ああ、そうですか。ジェトロの事務所はどこですか。

山田 : ジェトロは虎の門です。

李 : ああ、そうですか。

田 中：やあ、李さん、お元気ですか。

李文盛：ええ。田中さん、妹を紹介します。李淑英です。

1週間前に日本へ来ました。

李淑英：初めまして、どうぞよろしく。

田 中：こちらこそ。日本にはどのぐらいいらっしゃいますか。

李淑英：3週間ぐらいいるつもりです。京都や奈良を見物しようと思っています。

田 中：それはいいですね。暇な時、3人で食事をしませんか。

李文盛：ええ、そうしましょう。

田 中：いつごろがいいですか。

李文盛：土曜日なら都合がいいです。

李：私、中華国際貿易会社のもので、李文盛と申しますが、
海外事業部の田中部長と約束があります。

受付：海外事業部の田中でございますね。少々お待ちください。
さい。ただいま、海外事業部の者が参ります。

部長秘書：秘書の青木でございます。ご案内いたします。どうぞこちらへ。

田中：ああ、李さん、よくいらっしゃいました。私、田中です。
どうぞよろしく。

李^り：中華^{ちゅうか}国際貿易^{こくさいぼうえきがいしや}会社の李文盛^{り ぶんせい}でございます。今日^{きょう}はお忙^{いそが}しいところをおじゃまいたしまして、恐^{きょうしゆく}縮^{しゆく}でございます。

田中^{たなか}：では早速^{さつそく}ですが、ご用件^{ようけん}を伺^{うかが}います。

李^り：恐れ入^{おそ}ります。実は電話^{でんわ}でお話^{はな}しいたしましたとおり、今度^{こんど}わたくしどもの会社^{かいしや}が日本^{にほん}支社^{ししや}を設^{もう}けることになりまして、そのごあいさつに伺^{うかが}いました。

田中^{たなか}：そうですか。御社^{おんしや}には台湾^{たいわん}での商^{しょう}務^むでいろいろお世話^{せわ}になっています。

李^り：ありがとうございます。今後^{こんご}は日本^{にほん}でよろしくお願^{ねが}いいたします。これが営業^{えいぎやう}案内^{あんない}でございます。

田中^{たなか}：拝見^{はいけん}します。

山田^{やまだ}：みなさん、今晚^{こんばん}は。これから李大成^{り たいせい}さんのさよならパーティーを始め^{はじ}ます。きょうは会社^{かいしや}の方^{ほう}にも来^きていただきました。

田中^{たなか}：さあ、みなさん、李大成^{り たいせい}さんのために乾杯^{かんぱい}。

みんな：乾杯^{かんぱい}！

〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

山 田：李大成さん、これは私たちからのプレゼントです。

李大成：きれいな日本人形ですね。みなさん、どうもありがとうございます。
とうございます。

山 田：さあ、一緒に写真を撮りましょう。

李大成：ええ。写真ができれば送ってくれませんか。家族にも
見せてやりたいですから。

山 田：やあ、李大成さん、いらっしやい。お変わりませんか。

李大成：ええ、ありがとうございます。実習が終わりました
ので来週国へ帰ります。いろいろお世話になりました。

山 田：もう終わりましたか。早いですね。長い間御苦労さ
までした。

李大成：おかげさまで、大変いい勉強になりました。ところで、
山田さんは来年台湾に来られるそうですね。

山 田：ええ、5月頃。その時はまたあちらでお会いしましょ